



編集発行：寝屋川市社会福祉協議会ボランティアセンター
電話：072-838-0400
URL <http://www.neyagawa-shakyo.or.jp>

おもな Contents :

- ボランティア部会紹介
点野校区ボランティア部会
- 広がる活動分野
- ボランティア活動調整報告
- もうひとつのV活動

日時・場所

- 1日目：7月28日(火) 13:30~16:30
市立保健福祉センター
5階 多目的室
- 2日目：8月4日(火) 9:30~12:30
市立池の里市民交流センターグ
ラウンド、クラブハウスほか

※詳しくはVCまで ☎072-838-0400



VCスタッフ養成講座開催

災害時の確かな調整準備

近年、各地で地震や台風、集中豪雨による被害が起きています。甚大な被害が起きた場合、当社福祉協議会も災害ボランティアセンターを立ち上げ、市内外からの支援ボランティアを受け入れ、円滑に調整することが求められます。

そこで、災害時に活動する災害ボランティアセンタースタッフの養成のための講座を実施します。内容は①災害ボランティアセンターの役割と災害ボランティアセンタースタッフとしての視点と心構え

この夏、心の世界を広げよう

本年も大阪府社会福祉協議会、市町村社会福祉協議会の共催で、大阪府内の社会福祉施設やボランティアグループ等の協力による、ボランティアを身近に体験してもらうためのプログラムを展開します。

この機会にボランティア活動をとおしてたくさんの人と出会い、自分の世界を広げるために役立ててください。

活動期間：7月1日(水)～9月30日(水)
申込期間：6月22日(月)～9月18日(金)
対象：高校生から社会人、高齢者まで、ボランティア活動に関心のある人

※詳しくはVCまで ☎072-838-0400

②災害ボランティアセンター活動の実際の動きなどを学びます。
社協の担当者は「災害時、災害ボランティアセンターのスタッフとして活動できる70歳未満の方の参加をお待ちしています」。

また福祉関係者は「災害時に現場に向くボランティアに対してのコーディネート」
「トのようすをテレビや新聞で見聞きし、的確な人員配置の重要性を痛感しました。」
今回の講座のように災害時の行動や心得を学び、災害ボランティアセンターの機能や役割、スタッフとしての心構えなどが体験できるプログラムは貴重ですね」と話していました。

ボランティア部会紹介

問題は高齢化 点野校区ボランティア部会

佐藤美恵子部会長を中心に11の小地域からなる部会です(現在50人・地域の福祉委員を兼ねる)。主な活動として、高齢者への年3回の配食・会食、高齢者や子どもたちの見守り、地域内施設では、月1回の洗濯物干しやデイサービスの買い物ツアアの介助、小学校の体験学習の支援など、いづれも10年以上続けてきた活動です。



山盛りの食材! 大きなお鍋を使って・・・
部会員が手分けして270食を調理。「ぼちぼち自分たちも高齢の域に、でも、お年よりに喜んでいただけることを楽しみに、真心を込めて作っています」。
今年度第1回目の配食5月20日=西コミセンで

その他、社協からのボランティア要請にも応えています。ボランティア活動の合間には息抜きに小物づくりなどをして楽しんでいきます。部会活動のほかに、大事な地域での活動(サロン・喫茶等)がありますが、部会で作った小物はそれぞれ

の地域で様々な形で役立つようです。
部会長の話
部会員の高齢化が今一番の問題です。このことから部会の活動を継続していくために最も懸念すべきことだと痛感しています。
(衣川)

注意!!

あの手この手の詐欺横行

「おれおれ詐欺」をはじめ「還付金詐欺」から「東京オリンピックチケット詐欺」などなど・・・そして、先日(6月初旬)発覚した「日本年金機構」による、個人情報漏洩。本件に関しては、同機構より電話連絡は一切ないので、電話があれば、にせ者だと判断してくださいとのこと。くれぐれもご注意ください。

高齢者などへの注意喚起もお願いします。

登録団体紹介

なんぼ一ず

【概要】

ボランティア活動を生きがいに行っている還暦過ぎたメンバーが集まり、決してじょうずと言えないコントやお笑いを武器に「楽しんで、喜んでもらって、ちょっとだけタメになることをお伝えして(自己満足?) [なんぼ]のグループ。

【活動内容】

ご依頼があれば市内中どこへでも、泥臭い笑いの出前をします。

【主な活動場所】

市立市民活動センター



絵手紙を作成。
 ほうれんそうのメンバー
 が、ていねいに、色の塗り方な
 ど手ほどきをしました。描く
 ことに戸惑う生徒もいまし
 もと実施されています。

修学旅行で訪れた長野県
 のファームステイ先へのお
 礼と文化祭の出品を兼ねて
 友呂岐中学校の学校評議
 員からの依頼がきっかけで
 はじまったこの絵手紙指導
 は7年目に入り、現在は、中
 木田中学校、第二中学校、国
 松緑丘小学校にも広がり、毎
 年「ほうれんそう」の協力の

6月15日、市立友呂岐中
 学校3年生を対象に登録ボ
 ランティアグループ「ほうれ
 んそう」が絵手紙を指導。
 友呂岐中学校の学校評議
 員からの依頼がきっかけで
 はじまったこの絵手紙指導
 は7年目に入り、現在は、中
 木田中学校、第二中学校、国
 松緑丘小学校にも広がり、毎
 年「ほうれんそう」の協力の

お礼状 完成!!



「ほうれんそう」代表の村井さんから説明を受ける中学生。この後、絵手紙作成に挑戦。すてきなお礼状ができました。

広がる活動分野
 ほうれんそう
 絵手紙指導



ボランティア活動調整報告

【当ボランティアセンター取扱い調整分 (施設・団体に限定)】

月	活動日	活動先 (施設・団体)	活動分野	活動内容	人数	対応 [ボランティア・校区・団体]
4	1	中央校区福祉委員会	高齢者	行事援助	1	個人
	1・25	太秦桜が丘交楽会 (老人会)	高齢者	行事援助	2	個人
	6	楠根校区福祉委員会	高齢者	行事援助	6	大阪睦会
	16・23	デｲﾝﾍﾞﾝﾀｰ寢屋川苑	高齢者	行事援助	21	栄光会・ひまわり歌謡会
	17・22・24	たんぽぽ保育所子育て支援センター	乳幼児	保育	6	明和
	17	NPO 友・遊ほほえみくらぶ	高齢者	行事援助	4	夢楽らいぶ一座
	18	池の里クラブ	児童	行事援助	10	池田・点野・成美・田井
20	グレイス寢屋川	高齢者	行事援助	7	わくわく音楽隊	
小計	12	8			57	
5	8・23	デｲﾝﾍﾞﾝﾀｰ寢屋川苑	高齢者	行事援助	13	ハーモニカ同好会・歌体操寢屋川グループ
	9	南コミュニティーセンター	児童	行事援助	4	SA 寢屋川連絡会
	9	障害児・者を守る親の会	障害児者	行事援助	3	桜
	10	幸東会 (老人会)	高齢者	行事援助	5	歌体操寢屋川グループ
	13・16	たんぽぽ保育所子育て支援センター	乳幼児	保育	6	明和
	15	初町福寿会 (老人会)	高齢者	行事援助	2	百楽の会
	16	はたのさと	障害者	行事援助	4	東
	17	ツクイ寢屋川	高齢者	行事援助	6	大阪睦会
	18	グレイス寢屋川	高齢者	行事援助	13	ひまわり歌謡会
	23	(特養) いちよう園	高齢者	行事援助	16	明和・梅が丘
	27	コスモス保育所	乳幼児	保育	2	田井
30	啓明校区福祉委員会	高齢者	行事援助	2	音遊 (個人)	
30	寢屋川の湯	高齢者	行事援助	4	個人	
小計	15	13			80	
4月～5月 集計		活動日数 27日	活動件数 : 21件	ボランティア数 : 137人		

もうひとりのV活動

相談員養成講座

ボランティア相談員は、当センターにおいて、ボランティア活動希望者とボランティア依頼を求めめる施設・団体をつなぐ相談・調整など重要な役割を担っています。

今回、ボランティア相談員の増員をはかり、ボランティアセンターの重要な機能、相談ならびに需給調整強化のためにボランティア相談員養成講座を開きます。(詳細は左記のとおり)

日時：1回目＝8月26日(水) 14:00～16:00
2回目＝9月2日(水) 14:00～16:00
場所：市立保健福祉センター5階 研修室5
対象：豊かなコミュニケーションでの地域福祉活動を希望する人で講座修了後、社協ボランティアセンターの相談員活動への参加を前向きに考える人
定員：30人(定員になり次第締め切り)
参加費：無料
内容：1回目＝ボランティア相談員に必要なコミュニケーション力を身につけよう(ワークショップ)
2回目＝寝屋川市社協とボランティアセンターの活動を知ろう(講義)

「モザイク・joy」によるタイルアート作品の体験販売



めく〜い はなし① やさしい日本の母

「おばあちゃ〜ん!!」と3歳の女兒が大きな声で呼びました。地域の子育てサロンに集まる子どもたちとお母さんに混じって、70歳過ぎの女性がいました。

この日参加した3歳と1歳児のお母さんはペルー人。父親も同国の人で2人とも日本語が理解できないとのこと。

数年前にこの校区に転居して、出産育児をする中で「おばあちゃん」と呼ばれたこの女性が日常生活、会話の手助けなど、あらゆる面でサポートしています。

ときにはタウンくる(小型京阪バス)に乗って寝屋川市駅へ、そこから母親とヨチヨチ歩きで2児を連れて徒歩30分はかかるエスポアールの日本語教室への付き添い。市役所などへの手続等々……

スペイン語しか話せないこの母親から心境は聞かれないものの、時折見せる笑顔から感謝の気持ちが伝わってきます。

日本のやさしいお母さんへの。(新宅)

タイルアート展

5月30日〜6月5日に、市立総合センターで「第10回」にこのボランティアまつり」が開かれました。初日は活動団体のパネル展示をはじめ、2階講堂では歌や民謡、コンサートなどさまざまな演芸の披露がありました。また、期間をとおしてパネル展も行われます。

参加者のこえ ■ ■ ■
○模擬店やフリーマーケットなど、回を重ねるごとに内容も豊富になり、見ごたえがありました。
○舞台発表に大変興味を持ちました。次回も参加したいと思えます。